

2026年6月2日

株式会社ダイセル

## 人々の健康を支える医薬・ヘルスケア分野の2つの技術が 2025年度 第78回「化学・環境技術賞」を受賞

株式会社ダイセル(本社:大阪市北区、代表取締役社長:榊 康裕)は、「全自動エクソソーム(EV)単離・精製システムの開発」、および「ホップ由来の腸内代謝物 8-プレニルナリンゲニンを含有する食品素材“アストロホップ®”の開発」の2件が、一般社団法人近畿化学協会の2025年度 第78回「化学・環境技術賞※」を受賞しました。

医薬分野とヘルスケア分野という異なる領域から、健康への貢献が評価されました。

### ■受賞概要

主催:一般社団法人近畿化学協会

賞名:2025年度 第78回 化学・環境技術賞

受賞内容:

- ・全自動エクソソーム(EV)単離・精製システムの開発(医薬分野)
- ・ホップ由来の腸内代謝物 8-プレニルナリンゲニンを含有する食品素材「アストロホップ®」の開発(ヘルスケア分野)

### ■全自動エクソソーム(EV)単離・精製システムの開発

エクソソームを含む細胞外小胞(EV)は、免疫調整や組織修復などの機能を持つ新規医薬品モダリティとして注目されており諸般の疾病に対する有望な治療薬候補とされています。しかし、EV 医薬品の社会実装に向け、純度・スケーラビリティ・再現性の同時達成と、効率的かつ安定した EV 単離・精製技術の確立が、量産化に向けて解決すべき課題とされました。

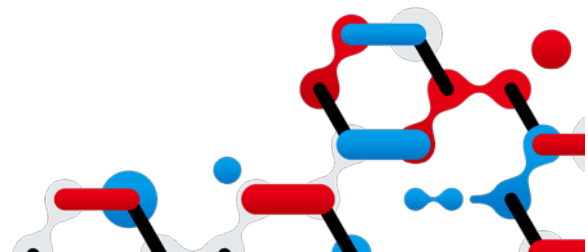
この課題に対し、当社はダイセルグループが持つクロマトグラフィー技術と膜分離技術を組み合わせ、独自のプロセス設計により単離・精製から濃縮までの一貫した自動化と、安定した条件下での効率的、高純度な EV の単離・精製を実現しました。



エクソソーム単離・精製システム「Duoflux™ EV」

コタエを、ダセル。

DAICEL



## ■ホップ由来の腸内代謝物 8-プレニルナリンゲニンを含有する食品素材「アストロホップ®」の開発

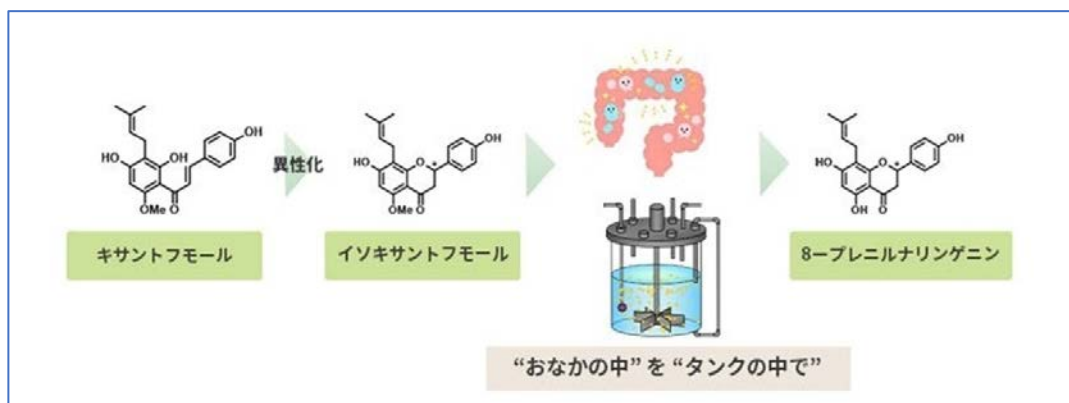
高齢化が進む現代社会において、健康寿命の延伸は重要な課題です。健康寿命を損なう主な要因には骨折・転倒、関節疾患に加え、加齢に伴うサルコペニアとフレイル関連の症状が大きな割合を占めており、筋肉量低下をいかに防ぐかが重要となっています。

8-プレニルナリンゲニン(以下、8PN)はホップの毬花(きゅうか)に含まれるポリフェノールで、ヒト腸内の腸内細菌によって代謝されてつくられる物質のひとつです。8PN には筋肉を長期間使わないことで生じる筋量や筋肉の低下を抑制する機能を有していることが報告されています。

当社は、ホップに含まれる成分が腸内で 8PN に変換される代謝反応をタンク内で再現し、8PN を高濃度で安定生産する技術を確認。機能性食品素材「アストロホップ®」の開発に成功しました。



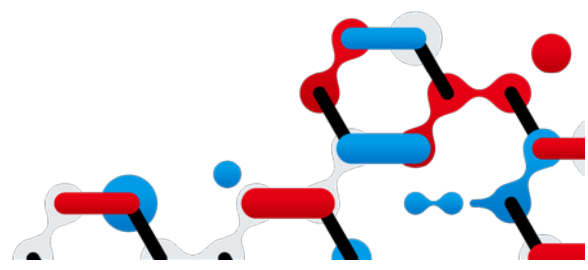
ビールの原料となるホップ  
毬花に含まれるポリフェノールが「8-プレニルナリンゲニン」



タンクの中で腸内代謝物の量産を実現

コタエを、ダセル。

DAICEL



当社は基本理念「価値共創によって人々を幸せにする会社」のもと、「ライフサイエンス事業」の一層の発展を通じて人々の健康に貢献することを目指しています。今後も、これまで培ってきた技術と知見を基盤に、パートナーの皆様との共創を通じて新たな価値を創出し、ダイセルならではのソリューションを世界中へ展開してまいります。

そして、すべての人々が健康で自分らしくいきいきと過ごせる社会の実現に貢献してまいります。

※化学・環境技術賞とは

化学分野における研究・技術の中から、工業的・社会的・学術的価値が認められた優れた技術を表彰するものです。地球環境との共存や持続的な社会の実現を意識した新技術・改良技術も評価対象になっています。

【お問い合わせ先】

株式会社ダイセル ライフサイエンス SBU

■全自動エクソソーム(EV)単離・精製システムの開発について

[duoflux@jp.daicel.com](mailto:duoflux@jp.daicel.com) 担当:白井

■8-プレニルナリゲニンを含有する食品素材「アストロホップ®」の開発について

[healthcare\\_info@jp.daicel.com](mailto:healthcare_info@jp.daicel.com) 担当:大谷

コタエを、ダセル。

DAICEL

3 / 3

Copyright © DAICEL CORPORATION All rights reserved.

